

令和4年第1回鹿沼市議会定例会

発言順序表

議案質疑並びに市政一般質問

◆◆◆令和4年3月9日（水）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
1	16	(10時頃) 鈴木敏雄	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 子宮頸がんワクチン接種について 3 食育の推進について 4 子育て世帯等臨時特別支援事業における給付事業について 	1 ～ 3
2	7	(11時頃) 大貫桂一	<ol style="list-style-type: none"> 1 次期総合計画における鹿沼市のまちづくりについて 2 給水区域外の飲料水の確保支援について 3 人口減少対策について 	4 ～ 5
3	10	(13時頃) 阿部秀実	<ol style="list-style-type: none"> 1 国民健康保険について 2 消防行政について 3 地域公共交通について 4 ヤングケアラーについて 	6 ～ 9
4	3	(14時頃) 藤田義昭	<ol style="list-style-type: none"> 1 新鹿沼駅周辺の活性化について 2 少年指導員について 3 市民自治と協働のまちづくりについて 	10 ～ 11
5	23	(15時頃) 鰐原一男	<ol style="list-style-type: none"> 1 ヒトラーを例とした発言と「表現の自由」について、及び令和2年第2回定例会会議録が2回作成・配布された件について 2 市庁舎正面の既存ロータリー・庭を破損し、新庁舎整備事業を進めていることについて、及び市民への事前説明について 3 第6期財政健全化推進計画と第8次鹿沼市総合計画（案）について 	12 ～ 21

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和4年3月10日(木)◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
6	11	(10時頃) 加藤 美智子	1 鹿沼市総合戦略(平成27年度~令和3年度) ふりかえりについて 2 第2期鹿沼市総合戦略(案)について 3 森林環境保全について	22 ~ 25
7	9	(11時頃) 鈴木 毅	1 当市への未来展望について 2 花木センターの道の駅化について 3 庁舎内行政サービスについて 4 庁舎付近の道路について 5 鹿沼市の職員数について 6 昭和時代の分譲について 7 空き家対策について	26 ~ 29
8	1	(13時頃) 鈴木 紹平	1 新型コロナウイルス禍における小中学校の教 育環境について 2 鹿沼市総合計画について 3 公園整備について	30 ~ 32
9	20	(14時頃) 増 渕 靖 弘	1 「全ての施策は人口減少対策」について	33 ~ 34
10	15	(15時頃) 大 貫 毅	1 第6期財政健全化推進計画について 2 第2次鹿沼市教育ビジョンについて 3 道路に隣接する樹木の倒木被害を未然に防ぐ 予防伐採の取り組みについて	35 ~ 36

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和4年3月11日（金）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
11	8	(10時頃) 石川 さやか	議1 (議案第2号 令和4年度鹿沼市一般会計予算について) 女性相談員報酬について 議2 (議案第2号 令和4年度鹿沼市一般会計予算について) 放課後児童健全育成事業費のうち、委託料について 1 第2次鹿沼市教育ビジョン 基本目標1 基本施策1 確かな学びを育む教育の充実について	37 ～ 39
12	12	(11時頃) 市田 登	1 第8次鹿沼市総合計画 政策2「にこやか〜いつも、だれもがいきいきと暮らせるまちづくり〜」について 2 第6期財政健全化推進計画について 3 第2次鹿沼市教育ビジョンについて 4 コロナ禍における経済活性化対策について	40 ～ 42
13	4	(13時頃) 梶原 隆	1 地方創生の推進について 2 SDGsの推進について 3 障害のある人も地域で安心して暮らせるまちづくりについて	43 ～ 45
14	13	(14時頃) 佐藤 誠	1 『「住みたい田舎」ベストランキング』について 2 こども医療費の18歳までの無償化について 3 西大芦コミュニティセンターについて	46 ～ 47

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

※発言内容の番号で、「議」がついているものは議案質疑、ついていないものは一般質問です。

1 番	議席 1 6 番 鈴木 敏 雄	(3 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスの第 6 波の感染拡大で多くの市民が陽性となっているが、県や市の感染状況について示せ。</p> <p>(2) この第 6 波を想定し、市ではどのような対応を取ってきたのか伺う。</p> <p>(3) 感染者の拡大に伴い保健所のひっ迫等が報道されているが、市では保健所への支援又は連携をどのように行っているのか伺う。</p> <p>② ワクチン接種の状況について</p> <p>(1) 3 回目のワクチン接種の接種体制や進捗状況について示せ。</p> <p>(2) 今回の第 6 波では、幼児や児童生徒等の若年層の感染が多いが、予防対策として、5 歳から 11 歳へのワクチン接種が有効かと思うが、接種体制や進捗状況について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

1 番	議席 1 6 番 鈴木 敏 雄	(3 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 子宮頸がんワクチン接種について</p> <p>① 子宮頸がんワクチン接種について</p> <p>(1) 子宮頸がんワクチン接種について示せ。</p> <p>② 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について</p> <p>(1) 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種（追加接種）について、対象者の年齢別人数と接種状況について示せ。</p> <p>(2) キャッチアップ接種対象者への周知、勧奨の方法と課題について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>3 食育の推進について</p> <p>① 乳幼児期の食育について</p> <p>(1) 乳幼児期における食育は、生涯にわたる健康な体づくりの基礎になると考えられる。市の取り組み状況を示せ。</p> <p>② 保育園の給食について</p> <p>(1) 給食の提供と給食費について示せ。</p> <p>(2) 子育て支援として保育園で主食を提供することについて、考えを示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>

1 番	議席 1 6 番 鈴木 敏 雄	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 子育て世帯等臨時特別支援事業における給付事業について</p> <p>① 子育て世帯への臨時特別給付金について</p> <p>(1) 子育て世帯への臨時特別給付金の進捗状況について示せ。</p> <p>② 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について</p> <p>(1) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の進捗状況について示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

2 番	議席 7 番 大 貫 桂 一	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 次期総合計画における鹿沼市のまちづくりについて</p> <p>① 今後の本市のまちづくりの方向性について</p> <p>(1) 第8次総合計画におけるまちづくりの方向性などの特色について示せ。</p> <p>(2) 市街地のみならず、各地域住民が希望を持てるための施策について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>2 給水区域外の飲料水の確保支援について</p> <p>① 令和3年第1回定例会時の検討結果について</p> <p>(1) 「県内でも井戸掘削などの支援を行っている市町もあり、内容を参考に本市の地理的条件など、様々な事情を考慮し、関係部局と協議・調整を図り支援策を検討する」との回答であったが、その後の検討経過を示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

2番	議席 7番 大貫桂一	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 人口減少対策について</p> <p>① 積極的な移住・定住政策について</p> <p>(1) 昨年本市で出生した新生児数と、その新生児が25歳に達した時の定住者はどれくらいになると想定しているのか、執行部の見解を示せ。</p> <p>(2) 移住定住策を推進するため、ふるさと納税や地方創生交付金を活用した積極的な事業展開が有効と考えるが、執行部の考えを示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

3 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(4 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 国民健康保険について</p> <p>① 議案第 25 号 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正の詳細について</p> <p>(1) 鹿沼市では、今年度より条例改正により、国民健康保険の加入者数に応じて賦課される、均等割第 3 子以降（1 人最大 28,800 円／年）が減免されている。厚生労働省は、令和 4 年度より、国民健康保険税の「子育て世帯の負担軽減」を進めるとして、未就学児の均等割りを公費で軽減するとしている。鹿沼市の国民健康保険税の均等割りはどのようなになるのか、詳細を伺う。</p> <p>② 短期被保険者証、被保険者資格証明書について</p> <p>(1) 病気や怪我の場合、医療機関への適切な受診が市民の健康維持に大切であり、医療給付費の抑制にもなると思っている。さらには、コロナ禍の経験はその教訓になったと考える。国民健康保険税を滞納した場合、保険証を取り上げ、短期保険者証や、窓口負担が 10 割の被保険者資格証明書を交付しているが、このペナルティをやめてはどうか。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

3 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(4 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 消防行政について</p> <p>① 消防指令センター共同運用の検討について</p> <p>(1) 鹿沼市消防の出動指令は、栃木市に指令センターを設置して、鹿沼・日光・栃木・佐野・足利と広大な地域を管轄して 119 番通報に対応していく体制とする検討を始めた。2026 年 4 月を目標に集約するとしているが、的確に迅速な市民への対応をしていくために、どのような準備をしているのか伺う。</p> <p>(2) 鹿沼市消防指令は、2016 年にデジタル型に運用を始めたばかりである。これまで、火災や自然災害、コロナ禍での救急搬送などにおいて、しっかりとした対応があるため、市民も安心しているが、なぜ共同運用が必要なのか伺う。</p> <p>② 消防訓練塔について</p> <p>(1) 建設中の消防訓練塔は、いつから訓練を行い、これまでの訓練塔との違いはどのようなことになるのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

3 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(4 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 地域公共交通について</p> <p>① リーバス・予約バスについて</p> <p>(1) 中心市街地での JR 鹿沼駅と東武新鹿沼駅を結ぶルートにおいて、関東バスの路線とリーバスの複数の路線が重複している。運行ルートの整理や変更が必要だと思うが、考えを伺う。</p> <p>(2) 東部台地区は商業施設や世帯数が多くあるが、リーバスの路線、本数は少ない。拡充も必要だと思うが、狭あい道路が多く存在する地域もあり、予約バスなどデマンド型交通を走らせるべきだと思うが、考えを伺う。</p> <p>(3) 加齢に伴う身体機能の低下等のため、運転に不安を感じるようになった高齢ドライバーの方が、運転免許証を返納しやすい環境づくりの推進として取り組んでいる、本市の運転免許返納者に交付している終身無料乗車券は、引き続き継続すべきであり、周知を広げることで、リーバス、予約バスの利用率が高まるのではないか。考えを伺う。</p> <p>(4) 新たにルート改定でスタートしたお買い物バスは、逆回りを要望する声があることは、ルートの拡充などへの利用者の要望ではないか。逆回りコースの検討と合わせて、市役所を起点とする市街地循環の新たな路線を設定することで利便性が上がると思うが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

3 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(4 - 4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 ヤングケアラーについて</p> <p>① ヤングケアラーへの支援について</p> <p>(1) ヤングケアラーとは、法律における定義はないが、一般に、本来大人が担うような家事や家族の世話、介護、感情面でのサポートなどを行っている 18 歳未満の子供のことと言われている。そうした子供が、支援を必要としている家族の支援のために、勉強時間や友人との時間が十分に取れなかったり、進路を変えざるを得なかったりすることがあることが社会問題にもなっている。本人への将来の影響を軽減する支援や、ヤングケアラーを支える社会づくりが必要だと思うが、本市の考えや対応を伺う。</p> <p>② 小中学校での対応について</p> <p>(1) ヤングケアラーとなりうる子供は、周りに知られないよう隠しているケースがあるが、状況を発見し、子供が学校生活をきちんと送れるよう、寄り添った支援策などが必要だと思うが、考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

4 番	議席 3 番 藤 田 義 昭	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 新鹿沼駅周辺の活性化について</p> <p>① 新鹿沼駅周辺の活性化について</p> <p>(1) 駅売店の閉業により利便性が失われ、駅前 の衰退化の進行が懸念されるが、市の 今後の方針について。</p> <p>(2) 彫刻屋台などを活用した観光施設、また はリモートワークや高校生の自習等がで きる複合施設の整備について。</p> <p>(3) 周辺地域への小売店や飲食店等の誘致に ついて。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>2 少年指導員について</p> <p>① 少年指導員について</p> <p>(1) 活動状況について。</p> <p>(2) 地域団体や学校との連携について。</p> <p>(3) NPO 等と連携した人材確保、人材活用の 仕組みづくりについて。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

4 番	議席 3 番 藤 田 義 昭	(2 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 市民自治と協働のまちづくりについて</p> <p>① 市民自治と協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 鹿沼市自治基本条例によってもたらされた変化や効果について。</p> <p>(2) 人口減少と少子高齢化社会の地域活動における、自治会等の地域団体と NPO や民間事業者とが連携した人材の確保、活用について。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 ヒトラーを例とした発言と「表現の自由」について、及び令和 2 年第 2 回定例会会議録が 2 回作成・配布された件について</p> <p>① ヒトラーを例とした発言と「表現の自由」について</p> <p>(1) 去る 1 月 21 日に、立憲民主党の最高顧問を務める菅直人氏が、橋下徹氏（元大阪府知事・元大阪市長・元維新の会代表）の名前を挙げたうえで、「主張は別として弁舌の巧みさでは、第一次世界大戦後の混乱するドイツで政権を取った当時のヒトラーを思い起こす。」とツイートしている。菅直人衆議院議員・立憲民主党のツイートの内容は、「橋下氏をはじめ弁舌は極めて歯切れが良く、直接話を聞くと非常に魅力的。しかし『維新』という政党が新自由主義的政党なのか、それとも福祉国家的政党なのか、基本的政治スタンスは曖昧。主張は別として弁舌の巧みさでは第一次世界大戦後の混乱するドイツで政権を取った当時のヒトラーを思い起こす。」というものである。この菅直人衆議院議員・立憲民主党の投稿は、人権侵害ともいうべきものであり、極めて無礼な振る舞い、かつ品位を欠くものであるか。佐藤市長の所見を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(2) 橋下徹氏がヒトラーに例えられて表現されていることは、過去にもある。例えば、2013年3月当時、自民党の谷垣禎一総裁は、大阪市長だった橋下氏率いる『大阪維新の会』の国政進出に期待が高まっていた状況について、戦前に日本軍部やヒトラー、ムソリーニが台頭した際を想起させるとの観点から警鐘を鳴らしている。“ナベツネ”こと渡辺恒雄読売新聞グループ本社代表取締役兼主筆は、『文芸春秋』2014年4月号に寄稿した文章で、「選挙では国民に大きな方向性を示して訴える。ある種の白紙委任なんですよ。」という橋下氏の発言について、「私が想起するのは、アドルフ・ヒトラーである。」と指摘している。日本を代表する評論家である故・西部邁さんは、『週刊新潮』2012年9月27日号で、「政治家と弁護士は嘘ついてなんぼのもん。と、自ら言う橋下徹なる人物は、ヒトラーもそうであったように、マスの代表者となりうる逸材である。」と述べている。亡くなられた・石原慎太郎さんは2014年の政界引退会見において、将来の総理候補として橋下徹氏の名前を挙げ、「あんなに演説のうまい人は見たことない。彼の演説のうまさ、迫力っていうのは若いときのヒトラーですよ。」と発言している。ヒトラーに例えた表現をしたこれらの方々が、謝罪に追い込まれたとの記録はない。令和2年第2回鹿沼市議会定例会会議録 67ページから68ページに、わたくし23番鰐原一男議員の次のような発言記録がある。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>『市旗、国旗を軽々しく扱っては、私は危険だと思っています。</p> <p>これが、市長が掲げたグッズと称する鹿沼市旗です。</p> <p>これは、1935年から1945年まで、ヒトラー、ナチス・ドイツ、ハーケンクロイツが掲げた旗です。</p> <p>ハーケンクロイツ、掲げられました。</p> <p>独裁者は、この旗のもと、善良な国民を団結へと導いていきました。</p> <p>旗の持つ怖さが、一面がここにあります。</p> <p>だから、国旗は法律で定められ、鹿沼市旗は議会の承認を経て、条例に定められているのであります。</p> <p>これは、佐藤市長が作成しました「いちご市旗」ですよ。佐藤市長です。</p> <p>「いちご市かぬま」の市旗は、議会で承認されていない。佐藤市長が、議会にも承認を求めない。ただのイメージアップのグッズだと称していますが、条例の定めのない、佐藤市長が勝手に作成した旗を、正門脇のポールに掲揚するということは、軽々しすぎます。</p> <p>「いちご市」の掲揚は、あり得ないことなのであります。</p> <p>他の市では、恐らく議会が許すことではないでありましょう。</p> <p>鹿沼市の「いちご市」としての知名度の向上、イメージアップをさらに向上させていくのが、鹿沼市の営業戦略であると思うのです。』</p> <p>わたし、鰐原一男議員はこの発言と写真を掲げたことに対し議場において陳謝をさせられた。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>橋下徹氏をヒトラーに例えた国レベルの著名な方々の発言と、ヒトラーの掲げた旗と鹿沼市長が掲げた「いちご市旗」を比べて発言した一地方議会議員の発言に対する取り上げ方、また、謝罪のない著名な方々と、陳謝させられた地方議員の処分のあり様について、名誉を傷つけられたとした当事者である佐藤信鹿沼市長は、どの様な見解をお持ちか伺う。</p> <p>(3) 「いちご市旗」は、議会で承認されていない。佐藤市長は、議会で承認を求めないただのイメージアップのグッズだと称している。条例の定めのない、佐藤市長が勝手に作成した旗を、正門脇のポールに掲揚している行為は、鹿沼市の品位を欠くことになっていないか、市長に伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 5)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(4) 「表現の自由」について、鹿沼市の児童・生徒には、どのような教育をしているか、教育長に答弁を求める。また、中学生に「表現の自由」はなぜ大切なのか、理解してもらうために一つの説明を例として提示する。</p> <p>≪民主主義という政治形態は、国民ひとりひとりが主役である。 つまり、主役である国民が政治を決定することになる。(国民主権) 政治を決定するということは、具体的には、国民が議員を選挙で選ぶということです。(間接民主制) 選挙で優れた議員を選ぶには、候補者のことをよく知ることが大切です。候補者はどんな勉強をしてきて、どんな活動をしてきたのか。平気で賄賂を貰うような人ではないだろうか。定見もなくフラフラと権力者におもねってきた人ではないだろうか。 情報がないと、そうしたことは分からない。 情報は誰かが「表現」しないと伝わってこない。 だから「表現の自由は」最大限尊重しよう。 それが民主主義の基本になる。≫</p> <p>中学生に「表現の自由」はなぜ大切なのか、理解してもらうためのこの一つの例示について、教育長の所見を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 6)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>② 令和 2 年第 2 回鹿沼市議会定例会会議録が 2 回作成・配布された件について</p> <p>(1) 令和 2 年 (2020 年) 第 2 回鹿沼市議会定例会 (令和 2 年 2 月 19 日開会 3 月 16 日閉会) の会議録は令和 2 年 (2020 年) 7 月 15 日 (水曜日) に配布された。しかし、鰐原一男議員が令和 2 年 3 月 4 日 (水曜日) 一般質問において発言した、 『市旗、国旗を軽々しく扱っては、私は危険だと思っています。 これが、市長が掲げたグッズと称する鹿沼市旗です。 これは、1935 年から 1945 年まで、ヒトラー、ナチス・ドイツ、ハーケンクロイツが掲げた旗です。 ハーケンクロイツ、掲げられました。 独裁者は、この旗のもと、善良な国民を団結へと導いていきました。 旗の持つ怖さが、一面がここにありません。 だから、国旗は法律で定められ、鹿沼市旗は議会の承認を経て、条例に定められているのであります。 これは、佐藤市長が作成しました「いちご市旗」ですよ。佐藤市長です。 「いちご市かぬま」の市旗は、議会で承認されていない。佐藤市長が、議会にも承認を求めない。ただのイメージアップのグッズだと称していますが、条例の定めのない、佐藤市長が勝手に作成した旗を、正門脇のポールに掲揚するということは、軽々しすぎます。 「いちご市」の掲揚は、あり得ないことなのであります。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 7)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>他の市では、恐らく議会が許すことではないでありましょう。</p> <p>鹿沼市の「いちご市」としての知名度の向上、イメージアップをさらに向上させていくのが、鹿沼市の営業戦略であると思うのです。』</p> <p>この重要な発言箇所が削除され欠落していることが判明し、令和2年7月22日(水曜日)の幹事会において、鰐原一男議員に指摘され、令和2年7月29日(水曜日)に再作成された会議録が関係者に再配布された。令和2年7月15日と7月29日、2回配布された令和2年第2回鹿沼市議会定例会会議録について、7月15日1回目に配布された会議録は、どのような事情・意図でこの重要な・肝心の発言箇所が会議録から削除されたのか、市は当時検証したか。国では、森友学園案件に係わる決裁文書の改ざんや、国土交通省の統計書き換え等、改ざんが問題となっている。令和2年7月15日(水曜日)最初に配布された令和2年第2回鹿沼市議会定例会会議録は、改ざんされた公文書にあたるのか。議会定例会会議録の作成と配布の責任者は誰なのか。市の判断を伺う。また、鹿沼市において、いままで公文書の改ざんに関する事件はあったのか、なかったのか。公文書の改ざんを防止する市の管理体制について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 8)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 市庁舎正面の既存ロータリー・庭を破損し、新庁舎整備事業を進めていることについて、及び市民への事前説明について</p> <p>① 市庁舎正面の既存ロータリー・庭を破損し、新庁舎整備事業を進めていることについて、及び市民への事前説明について</p> <p>(1) 平成 19 年 (2007 年) 第 1 回定例会の 3 月 8 日、小川清正元議員は一般質問において次の様な発言をしていた。 『市役所ロータリーを皆さん、どう思いますか。これはいずれにしたって、市民をうたっているのです。この丸い輪は、手をつないだ鹿沼 10 万 4,000 の市民です。そして、あの 2 本の松は腕だ。手だ。そして、その真ん中にある大きな石は、これは鹿沼市の市民の意思です。これはやはり色を見ても、大きさを見ても、石の度量を見ても、やはりしつこくなくて、柔らかくて、丸くて、温かい。しかし、いざとなったときの意思は石のごとく意思だと。そして、その周りにあるドウダンツツジの玉、あれは心だと思います。朝、昼、晩あるいは春夏秋冬その 1 年間の季節をあらわし、そして柔らかく、時には紅葉であでやかに、そしてその鹿沼市民の情景をあの小さなポケットパークで示しておるのであります。その幾つもの石があるというような形になれば、玄関のところにある石はお母さんだと思う。松の下にある石はお父さん、あと幾つかの石は子供たち、家族をあらわしていると思うのであります。そういう意味で、なぜ一番南が東側に向いて造ってあ</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 9)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>るか。あれはやはり市外から、県外から来た皆さんを温かく迎えてやりたいという迎えるという意味も含まれていると思います。また、その松と石の間からでは、ふところがちょっと広い。これは鹿沼市の度量をあらわしているのであります。そういう意味で、わずからいさなこの庭ですけれども、鹿沼の市民を表している、姿勢を表している庭だということを忘れないようにしていただきたいと思えます。』</p> <p>小川清正氏の市庁舎正面ロータリーの小さな庭に対する感性をどう受け止めるか。また、貴重な小さな庭を破損したことに対する市長の感性とはどういうものか。市長に伺う。</p> <p>(2) 鹿沼市の掬翠園など、鹿沼の歴史・文化・芸術の一面を有する庭園の保存について、教育長の見解を伺う。</p> <p>(3) 市庁舎正面の既存のロータリー（新庁舎整備事業以前のロータリー）がつくられた経緯と整備の内容について伺う。</p> <p>(4) ドウダンツツジ等をどう処分したのか、庭石をどう処分したのか伺う。</p> <p>(5) 新庁舎整備事業において、既存のロータリーを破損し、ロータリーを整備することを決定した経過と理由について伺う。</p> <p>(6) 既存のロータリーを破損し、どの様なロータリーをつくる計画なのか、説明を求める。</p> <p>(7) 既存のロータリーを破損し、新庁舎整備事業を進めることについて、市民に事前説明をしたのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

5 番	議席 2 3 番 鰐 原 一 男	(1 0 - 1 0)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 第 6 期財政健全化推進計画と第 8 次鹿沼市総合計画（案）について</p> <p>① 第 6 期財政健全化推進計画中期財政計画（令和 4～8 年度）について</p> <p>(1) 中期財政計画（令和 4～8 年度）歳出投資的経費は、令和 4 年度 5,334 百万円、令和 5 年度 5,635 百万円、令和 6 年度 3,156 百万円、令和 7 年度 3,039 百万円、令和 8 年度 2,855 百万円である。仮に令和 6、7、8 年度の投資的経費を令和 5 年度と同程度とし、歳入（財源）を市債とした場合、令和 8 年度の実質公債費比率、将来負担比率、市債現在高の試算値について伺う。</p> <p>② 第 8 次鹿沼市総合計画（案）施策が目指す人口減少対策について</p> <p>(1) 第 8 次鹿沼市総合計画（案）分野別計画の施策のページに各施策の人口減少対策として期待される役割が記載されている。各施策が目指す人口減少対策を実施しても、社会保障人口問題研究所の人口推計値、2025 年（令和 7 年）89,581 人、2035 年（令和 17 年）79,603 人、2045 年（令和 27 年）68,765 人を上回る人口は見込めないのか、答弁を求める。</p> <p>(2) 第 8 次鹿沼市総合計画（案）における鹿沼市を躍進させる事業について、説明を求める。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)</p>	

6 番	議席 1 1 番 加 藤 美智子	(4 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 鹿沼市総合戦略（平成 2 7 年度～令和 3 年度）ふりかえりについて</p> <p>① 産業の振興と安定した雇用の創出について</p> <p>(1) 施策：地域産業のトータルサポート 新製品・新技術の開発、販路開拓、基盤整備等支援件数の目標値 68 件の達成状況と課題を伺う。</p> <p>(2) 施策：高品質な畜産物の生産推進 和牛の貸付件数 29 頭の達成状況と課題を伺う。</p> <p>(3) 施策：地域の特性に応じた生産振興 ・麻生産面積 700a ・こんにゃく栽培面積 1,800a ・こんにゃく平均単価前年度比 100%以上 ・マカ生産量 5,810kg 上記の達成状況と課題を伺う。</p> <p>(4) 施策：海外における展示会への出展支援 さつきなどの海外輸出額 4 億 4,271 万円の達成状況と課題を伺う。</p> <p>(5) 施策：新たな産業用地の創出 企業誘致件数 9 件及び雇用数 823 人の達成はできたか伺う。</p> <p>(6) 施策：就労支援 企業向け、女性就労希望者向けセミナーの開催の実績を伺う。</p> <p>(7) 施策：農地チャレンジ応援事業 新規就農者数 80 人の達成状況と課題を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

6 番	議席 1 1 番 加 藤 美智子	(4 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>② 地域資源を活用した交流と移住・定住の促進について</p> <p>(1) 施策：かぬまブランドの支援 かぬまブランドの県外での物販平均売上の 20%増は達成できたか。またその累計金額を伺う。</p> <p>(2) 施策：フィルムコミッション事業 フィルムコミッション関連鹿沼市来訪者数 6,000 人は達成できたかを伺う。</p> <p>(3) 施策：広域連携協働での事業「花のテーマパーク」事業 花木センター来場者数 635,200 人はコロナのため大きく減少したと思うが、累計を伺う。</p> <p>(4) 施策：移住・定住の支援 移住体験ツアーの開催の実績と効果を伺う。</p> <p>(5) 施策：鹿沼版地域おこし協力隊・夢の再出発応援事業 協力隊員数の目標数は 8 人であったが、現在の協力隊の人数を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

6 番	議席 1 1 番 加 藤 美智子	(4 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>③ 結婚・出産と子育て支援・教育の充実について</p> <p>(1) 施策：結婚対策の推進・出会いの場提供補助事業 結婚対策事業によるカップル成立数 163 組は達成できたか。また、仲人会の支援による成婚数 15 組の実績と課題を伺う。</p> <p>(2) 施策：青少年によるまちづくりの実践・企画提案数 30 件は達成できたか。また、提案の主なテーマ、内容を伺う。</p>	(答弁者：市長・教育長・関係部長)	
<p>2 第 2 期鹿沼市総合戦略（案）について</p> <p>① 林業の支援について</p> <p>(1) 木材受託生産量を 76,000 m³とした根拠を伺う。</p> <p>(2) 木材の需要創出で利用促進の具体的な取り組みを伺う。</p>	(答弁者：市長・関係部長)	

6 番	議席 1 1 番 加 藤 美智子	(4 - 4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 森林環境保全について</p> <p>① 森林環境保全について</p> <p>(1) とちぎの元気な森づくり県民税を活用した市の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 本市は森林面積が7割を超えている。積極的に「とちぎ森づくりサポーター」を育成し、次世代に繋げる考えはないか伺う。</p> <p>② 人材育成について</p> <p>(1) 令和4年度施政方針では「林業の分野では、森林経営管理制度に基づき意向調査や集積計画の作成を行い、適切な森林整備を着実に推進するとともに、木材需要の拡大と担い手の育成を図ってまいります」としたが、担い手の育成には時間を要する。具体的にはどのように育成を考えているか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

7 番	議席 9 番 鈴木 毅	(4-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 当市への未来展望について</p> <p>① 当市から県への要望について</p> <p>(1) 5つほど要望が挙げられているが、最終的に誰が決裁しているか伺う。</p> <p>(2) 鹿沼市の未来が感じられる投資的物が一つもないがどういう考えなのか示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	
<p>2 花木センターの道の駅化について</p> <p>① 今、道の駅を造ることについて</p> <p>(1) 全国的に道の駅ができて以来 30 年が経過し、新設ブームが過ぎ去り、地域活性化等の効果が 2 極化している現状において、執行部は花木センターの道の駅化の整備事業の基本方針を策定したが、国、県道（バイパスを含む）に隣接していない現在の敷地に、他の事例をはるかに下回る額を投資しても、将来次世代へのツケを残すだけになってしまう恐れがあるが、まずは現在の花木センター公社の経営改革を処理し、借入金や鹿沼市一般会計からの年間 9,620 万円の指定管理料の現状を改善した後で、現在の場所で運営の是非まで大胆に見直す位の、思い切った計画や大胆な投資を検討すべきと思うが、執行部の見解を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

7 番	議席 9 番 鈴木 毅	(4 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(2) 現在 1194 か所ある道の駅が存在するが、衰退している道の駅も実際に存在するが、今、道の駅を造る最大の理由を示せ。</p> <p>(3) 国土交通省では何のために道の駅を造るか取り上げているが、最大の目標は何か示せ。</p> <p>(4) 当市で 5 億円の事業費を考えているが、数年後あまり経営状態及び事業内容がよくない場合は誰が責任を取るのか示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	
<p>3 庁舎内行政サービスについて</p> <p>① 法務局鹿沼出張所について</p> <p>(1) 新庁舎ができてからの、法人の印鑑証明書、登記簿謄本の件数を示せ。</p> <p>(2) 販売機を置いた理由を示せ。</p> <p>(3) 印紙を袋に入れた理由を示せ。</p> <p>(4) 販売機に謄本のボタンはあるが、印鑑証明書のボタンがないのはなぜか示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

7 番	議席 9 番 鈴木 毅	(4 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>4 庁舎付近の道路について</p> <p>① 庁舎南側駐車場の道路について</p> <p>(1) 東側道路で一時停止しない車両もあるので、横断歩道を作る考えはあるか答弁を求める。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>
<p>5 鹿沼市の職員数について</p> <p>① 会計年度任用職員数について</p> <p>(1) 令和 3 年 4 月 1 日現在の各部局ごとの月 16 日以上勤務している会計年度任用職員数を示せ。</p> <p>(2) 令和 2 年度の正規職員と月 16 日以上勤務している会計年度任用職員の一人当たりの人件費を示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

7 番	議席 9 番 鈴木 毅	(4 - 4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>6 昭和時代の分譲について</p> <p>① 分譲で設置した個人管理の雨水浸透施設について</p> <p>(1) 浸透層の清掃を依頼すると、大きさや汚れ具合にもよるが、見積もりを取ると 50 万円から 80 万円くらいかかるが、ヘドロ等を撤去する際の費用及び処分費用を行政が負担してもいいと思うが、執行部の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	
<p>7 空き家対策について</p> <p>① 空き家対策の業務について</p> <p>(1) 現在の空き家実態調査で把握している空き家は何件あるのか伺う。</p> <p>(2) 当市の空き家実態調査で把握している空き家の場合、空き家の管理を行政ではどこまでできるのか伺う。</p> <p>(3) 登記簿が亡何亡相続財産となっている場合、相続財産管理人の選任の申し立てを行政で代理できるのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

8 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(3 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 新型コロナウイルス禍における小中学校の教育環境について</p> <p>① 休校や学年・学級閉鎖時の児童生徒への学びの保障について</p> <p>(1) 小中学校ではオンライン授業等の実施により学びの保障の確立を行ってきたと考えるが、課題や効果について伺う。</p> <p>(2) 児童生徒のタブレット持ち帰りによる利活用の状況及び、オンライン授業が実施できる環境整備について伺う。</p> <p>② ICT 教育環境について</p> <p>(1) 中学校指導者用としてデジタル教科書利用については準備が整い利用可能な状況と聞いているが、小学校指導者用デジタル教科書利用についての計画を伺う。</p> <p>(2) 児童生徒用のデジタル教科書についての今後の計画について伺う。</p> <p>(3) 児童生徒の減少によるタブレットの余剰機器の数量予定とその有効活用について伺う。</p> <p>③ 各種行事（入学式・運動会・修学旅行等について</p> <p>(1) 令和 3 年度の各種行事（入学式・運動会・修学旅行等）の実施について学校側の判断は難しかったと考えるが、実施状況について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

8 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(3 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 鹿沼市総合計画について</p> <p>① 第 8 次総合計画について</p> <p>(1) 計画期間中の第 7 次総合計画の総括について伺う。</p> <p>(2) 第 8 次総合計画策定にあたり本市の 10 年後はどんな都市像を描いているか伺う。また、この間どのように自助・共助を市民と育んでいくのか伺う。</p> <p>(3) 基本計画【7】スポーツでつくる健康都市の推進の取組方針「鹿沼運動公園の大規模な改修や修繕」について、オリンピックや国体により将来の夢を描く子供たちのためにも運動できる環境の確立が必要であると考えている。他市においても最新の整備計画が進んでいる中、本市においても大規模リニューアルが必要と考えるが、どのような計画になっているか伺う。</p> <p>(4) 基本計画【20】持続可能で暮らしやすい都市空間形成の取組方針「市民の移動ニーズにきめ細やかに対応するため、地域の多様な輸送資源の活用を検討する」について、今後どのように検討していくか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

8 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 公園整備について</p> <p>① 新しい形式の公園整備について</p> <p>(1) 現在ある公園に対しては整備された年数が経過している公園も多く、新しい公園として活用されるようリニューアルが必要と考えるが、新しい生活様式に留意した形で、鹿沼市の自然あふれる中、子供たちの「やってみたい」を叶えるプレーパークの整備について伺う。</p> <p>(2) 公園に行くことをためらってしまうスペシャルニーズのある子と家族が公園に行くきっかけになり、スペシャルニーズのある子とない子が安全に一緒に楽しく遊べるインクルーシブ公園の整備について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

9 番	議席 20 番 増 淵 靖 弘	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 「全ての施策は人口減少対策」について</p> <p>① 議会特別委員会による子育て世代の市民マーケティング調査結果について</p> <p>(1) 市に対しての市民要望調査結果の市長の見解を示せ。特に要望の多かった項目は次のとおりである。</p> <p>①子育て充実、医療費助成 ②河川の整備 ③子供の遊び場整備 ④学校教育の充実 ⑤人口減少への対策の対応</p> <p>② 社会資本の整備と市債残高のバランスについて</p> <p>(1) 高校生や子育て世代の要望にもある、道路、歩道、街路灯の整備が必要であると考え。それら社会資本の整備が鹿沼市の未来への負の遺産には当たらないと考えるが、市長の見解を示せ。</p> <p>③ こども未来部の成果について</p> <p>(1) 設立以降、今までの行政役割の移管とみられるが、こども未来部としてどのようなビジョンをもって何を行ったか次の年代別に示せ。</p> <p>①0歳からの未就学児 ②小学生 ③中学生 ④高校生</p> <p>(2) こども未来部のこれからの存在意義と、鹿沼の子供たちへどのような未来を提供するべきと考えるか示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

9 番	議席 20 番 増 淵 靖 弘	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>④ 千葉県流山市の人口増施策と、鹿沼市の人口増施策の比較について（平成 20 年から平成 30 年までの推移について）</p> <p>(1) 千葉県流山市では、少子化対策として、①少子化要因を抽出し、②少子化対策施策の効果を分析し直す。これを踏まえ、③優先順位をつけ選択と集中を行い、④トップから発表し、⑤次降の出生率を増加させるための施策、政策を実現する。という施策を行って、子育て世代を中心に平成 20 年から平成 30 年までで、約 3 万 3 千人の増となっている。そして税収も 1.3 倍となっている。このような施策の手法についてどのように考えるか、市長の考えを示せ。</p> <p>(2) 流山市は、人口増の実現のため「母になるなら流山」というキャッチフレーズのもと、広報と施策を展開し、実績をあげていると思われる。それに対し、鹿沼市の「いちご市」というキャッチフレーズは、何の実現を目的としているのか、その見解を示せ。</p> <p>⑤ 新規就労政策について</p> <p>(1) 新規就農者へは一人につき、イチゴを例にとれば 2 年間の研修に 300 万円、就農時の施設整備に 300 万円の合計 600 万円が補助されるなど、令和 4 年度予算案として 9,000 万円が計上されている。就農促進の施策に反対するものではないが、子育て世代の人口増を図るためにも、高校生の就職ならびに I ターン、U ターンを含めた鹿沼市企業への就職祝金を創設すべきだと考えるが、市の見解を示せ。</p> <p>(2) 若者の市外流出対策についての市の見解を示せ。</p> <p>(3) 若者が市外で働きながら子育てできるまちづくりの施策について、鹿沼市としての見解を示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

10番	議席15番 大貫 毅	(2-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 第6期財政健全化推進計画について</p> <p>① 歳出の抑制について</p> <p>(1) 扶助費の抑制の考え方を伺う。また、鹿沼市身体障害者補装具費等自己負担金助成に関する条例の廃止との関連を伺う。</p> <p>(2) 公共施設等関連経費の抑制と公共施設整備基金との関連性を伺う。</p> <p>(3) 既存事業の見直しの考え方を伺う。</p> <p>② 財源の確保対策について</p> <p>(1) 市税徴収率の向上策について伺う。</p> <p>(2) クラウドファンディングによる財源確保について伺う。</p> <p>(3) 省エネルギー機器の導入や森林経営などの取り組みによる、温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証するJ-クレジット制度を活用した取り組みは考えられないか。</p> <p>③ 基金の確保について</p> <p>(1) 財政調整基金の確保の考え方を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

10番	議席15番 大貫 毅	(2-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 第2次鹿沼市教育ビジョンについて</p> <p>① 第2次鹿沼市教育ビジョンについて</p> <p>(1) 教育ビジョン策定基礎調査アンケートの質問「お子さんが学校で楽しみにしていることはなんですか」で授業と回答した割合は35.7%となっているが、どのように受け止めているのか伺う。</p> <p>(2) 教員の指導力向上が重点取組となっているが、どのようなことを目指しているのか伺う。</p> <p>(3) コミュニティスクールの導入推進が重点取組となっているが、どのようなことを目指しているのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>3 道路に隣接する樹木の倒木被害を未然に防ぐ予防伐採の取り組みについて</p> <p>① 道路に隣接する樹木の倒木被害を未然に防ぐ予防伐採の取り組みについて</p> <p>(1) 大雨、大雪、強風などの自然災害による道路や電線への倒木被害などを未然に防ぐ予防伐採を行うべきと考えるがどうか。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

11番	議席 8番 石川 さやか	(3-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>議1 議案第2号 令和4年度鹿沼市一般会計予算について</p> <p>女性相談員報酬について</p> <p>(1) 女性相談員報酬の内訳について伺う。</p> <p>(2) 女性相談員を増員することにより、相談体制の向上等どのような効果が期待されるかを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>議2 議案第2号 令和4年度鹿沼市一般会計予算について</p> <p>放課後児童健全育成事業費のうち、委託料について</p> <p>(1) 委託料の内訳について伺う。</p> <p>(2) さつきが丘学童保育施設設計について、現段階での建設予定地、施設の規模、スケジュール、建設費の概算見込みについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

11番	議席 8番 石川 さやか	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 第2次鹿沼市教育ビジョン 基本目標 1 基本施策1 確かな学びを育む教育の充実について</p> <p>① 教員の指導力向上について</p> <p>(1) 教職3年目以内の教員の研修の充実を図り、若手教員の育成に努めることについて、詳細を伺う。</p> <p>(2) ICTの活用などにより教員の働き方改革を進め、児童生徒に向き合う時間の捻出を図ることについて、詳細を伺う。</p> <p>② 英語教育の拡充、強化について</p> <p>(1) コミュニケーション能力の向上を目指し、英語教育を強化していくために、小中学校教員と外国語指導助手が協力してより効果的な授業を行うことについて詳細を伺う。</p> <p>(2) 各中学校との連携により、中学生の英検受験の環境整備を進めることについて、詳細を伺う。</p> <p>(3) 要保護・準要保護認定者の英語検定受験料の助成事業の詳細について伺う。</p> <p>(4) 英検3級程度以上の英語力を有する中学3年生の割合について、令和8年度までのプロセスを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

11番	議席 8番 石川 さやか	(3-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>③ 学習意欲向上への取り組みについて</p> <p>(1) 本市の全国学力・学習状況調査結果の推移から、どのような分析がされ、実態把握を基に授業改善が行われているかを伺う。</p> <p>(2) 昨年の調査結果によると、「1日あたりの勉強時間1時間以上」の割合が全国と比較して低くなっている。家庭学習の充実を図るため、どのように児童生徒の学ぶ意欲を高め、学習習慣の定着を図っていくのかを伺う。</p> <p>(3) 子供の生活実態調査の結果も踏まえ、教育格差の是正について、本市としての考え方を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

1 2 番	議席 1 2 番 市 田 登	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 第 8 次鹿沼市総合計画 政策 2 「にこやか〜いつも、だれもがいきいきと暮らせるまちづくり〜」について</p> <p>① 地域包括ケアシステムについて</p> <p>(1) 本市の高齢者の状況（高齢者数・高齢化率・高齢者世帯数）について伺う。</p> <p>(2) 生活支援体制整備事業について、現在までの実績と課題について伺う。</p> <p>(3) 高齢者がいつまでも生き生きと暮らしていく為に今後この事業をどのように進めていくのかを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>2 第 6 期財政健全化推進計画について</p> <p>① 第 6 期財政健全化推進計画の具体的な取り組みについて</p> <p>(1) 総合計画の推進と健全財政の堅持を両立する為の財政健全化推進計画であるが、その中で示された中期財政計画のうち、投資的経費の今後の推移について、その積算根拠の考え方を伺う。</p> <p>(2) 財政健全化推進計画内において、公共施設等関連経費の抑制について示しているが、その考え方について伺う。</p> <p>(3) 基金の確保について、公共施設整備基金の確保を目標に掲げているが、その考え方について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

12番	議席12番 市田 登	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 第2次鹿沼市教育ビジョンについて</p> <p>① 確かな学びを育む教育の充実について</p> <p>(1) 本市の児童生徒の学力について、令和3年度の全国学力・学習状況調査では、小学校で国語・算数共に「劣る」という結果であり、今後の取り組みとして「教師の指導力を向上させる」旨のことが記載されているが、今後具体的にどのような取り組みをしていくのか伺う。</p> <p>(2) 本市ではモデル校を指定して教員の指導力向上を図っているが、その成果を示せ。また、対象校以外の教員の研修について伺う。</p> <p>② 一人ひとりを大切にし、可能性を伸ばす教育の充実について</p> <p>(1) 本市において、年々児童生徒数が減少し複式学級も増えている中、特別支援学級の児童生徒数は横ばいになっているということであるが、どのような数値になっているのかを伺う。</p> <p>(2) 本市小中学校の全ての特別支援学級において、児童生徒に対し個別のニーズに応じた教育が行われているのか現状と今後の具体的な取り組みについて伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

1 2 番	議席 1 2 番 市 田 登	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 コロナ禍における経済活性化対策について</p> <p>① 中小事業者におけるデジタル技術を活用した事業について</p> <p>(1) 令和4年度当初予算の重点事業として「デジタル化の推進」が位置づけられ、具体的な事業としてデジタルビジネス推進事業があるが、その概要を伺う。</p> <p>(2) 令和4年度の見通しについて伺う。</p> <p>② プレミアム付き商品券発行など、市民の消費喚起策が重要と思うが本市の考え方について</p> <p>(1) コロナの影響後、昨年度及び今年度、商工会議所・商工会によるプレミアム付き商品券が発売されたが、事業の概要と実績及び効果について伺う。</p> <p>(2) いまだ収束の兆しが見えないオミクロン株の流行であるが、今後も消費喚起策は必要であるが、令和4年度発行の予定について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

13番	議席 4番 梶原 隆	(3-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 地方創生の推進について</p> <p>① デジタル田園都市構想に関する取り組みの推進について</p> <p>(1) すべての地域で、誰もが何処でも安心して学びが継続できるように、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、デジタル教材や通信料の無償化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう取り組むべきと考えるが市の考えを伺う。</p> <p>(2) 地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、オンライン診療等を誰もが受けられるように、オンライン診療の前提となっている「かかりつけ医師」について、各地域に適切に配備すると同時に、広報活動など、すべての住民が「かかりつけ医師」に繋がれるための取り組みを強化することも必要と考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>(3) 地域の新しい兼業農家やデジタル人材の確保に向け、「転職なき移住」を実現するためのテレワークの拡大や、サテライトオフィスの整備等に対する補助金等の拡充や税制の優遇、更に移住者への住宅取得支援や通信料金の軽減など、分散型社会の構築への総合的な取り組みを積極的に進めてはどうかと考えるが、市の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

13番	議席 4番 梶原 隆	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>② ふるさと納税のさらなる活用について</p> <p>(1) 「各自治体は返礼品よりも、寄附金の使い道をPRした方が、より多くの寄附を募れる」という指摘もあるが、令和2年度のふるさと納税の政策メニュー別実績件数・金額が、令和3年度に実際にはどのように使われているか伺う。</p> <p>③ 企業版ふるさと納税のさらなる活用について</p> <p>(1) 鹿沼市の令和2年度の企業版ふるさと納税の実績件数・金額が、令和3年度に実際にはどのように使われているか伺う。</p> <p>④ シビックプライド醸成の取り組みについて</p> <p>(1) 鹿沼市においても住民参加のまちづくり、地域コミュニティの活性化をさらに進めていくためには、住民の誇りや自負心を喚起することが必要だと思うが、本市におけるシビックプライド醸成の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 住民の地域活動の参加を促進し、地域の課題を解決する推進力として、シビックプライドを持つ市民の力を積極的に生かす取り組みが必要と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(3) 教育委員会では、鹿沼市の未来を切り開く子供たちに対し、どのようにシビックプライドの醸成を行おうとしているのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

13番	議席 4番 梶原 隆	(3-3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 SDGsの推進について</p> <p>① 自販機リサイクルボックスの異物混入低減の取り組み等について</p> <p>(1) 自販機リサイクルボックスへの異物(一般廃棄物)混入問題をどのように認識しているか伺う。</p> <p>② 庁内ペーパーレス化の取り組みについて</p> <p>(1) 庁内ペーパーレス化の取り組み状況について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>3 障害のある人も地域で安心して暮らせるまちづくりについて</p> <p>① インクルーシブ教育の進捗について</p> <p>(1) インクルーシブ教育の取り組みの進捗について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

14番	議席13番 佐藤 誠	(2-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 『「住みたい田舎」ベストランキング』について</p> <p>① 『「住みたい田舎」ベストランキング』について</p> <p>(1) 同ランキングの最新の結果と執行部の分析およびランキング向上にかかるコストを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	
<p>2 こども医療費の18歳までの無償化について</p> <p>① こども医療費の18歳までの無償化について</p> <p>(1) 人口減少対策として医療費を無償化にすべきだが、執行部の見解を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

14番	議席13番 佐藤 誠	(2-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 西大芦コミュニティセンターについて</p> <p>① 西大芦コミュニティセンターについて</p> <p>(1) 旧西大芦小学校校舎を利活用する手法もある中でコミュニティセンターを新設する理由を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	